

第16号 2013年3月

特集 国境の多層性と明瞭化— 一九世紀東アジアの経験—

特集論文

高江洲 昌哉

特集にあたって

左近 幸村

帝政期のロシア極東における「自由港」の意味

佐々木 史郎

一九世紀の国境策定と先住民 —アムール、樺太、千島における日ロ中のせめぎあいの中で—

秋月 望

一九世紀後半の鴨緑江境界と越江朝鮮人—『江北日記』を通して—

床呂 郁哉

東南アジア海域世界における国境の導入をめぐる一考察 — スールー諸島周辺の事例から—

木部 和昭

近世対馬沿岸の漁業に見る漁場と国境 — 対馬藩の西目持規制と朝鮮海密漁 —

独立論文

菅野 直樹

朝鮮・満洲方面からみた寺内正毅像の一断面 — 鴨緑江採木公司等との関係を通じて —

鄭 勝 振・松本 武祝

植民地朝鮮の日本人農村移民村と同化主義 — 全羅北道・大場村里の事例 —

大庭 裕介

明治初期の法運用と旧刑法編纂の契機 — 讒謗律・新聞紙条例から旧刑法へ —

李 仁 哲

汪兆銘南京国民政府参戦問題に関する一考察

楊 海 程

第一次世界大戦期における中国の参戦問題と日中外交

周 俊 宇

戦後台湾における中華民国の国定祝日 — 国民党政権「正統中国国家」の象徴とその変容—

原田 明利沙

一九世紀後半の中国における国際法をめぐる状況 — ウィリアム・マーティンの書簡に基づく一考察 —

インドシナ戦争史研究

饗庭 孝男・岩壁 義光

「インドシナ戦争史聞き取り会」報告

新井 道彦

防衛駐在官の見たサイゴン陥落

書 評

深町 英夫

家近亮子著『蒋介石の外交戦略と日中戦争』

山本 真

阿南友亮著『中国革命と軍隊 近代広東における党・軍・社会の関係』

谷ヶ城 秀吉

石井寛治著『帝国主義日本の対外戦略』

加藤 聖文

麻田雅文著『中東鉄道経営史 -ロシアと「満洲」 1896-1935-』

松田 利彦

近藤正己・北村嘉恵・駒込武編『内海忠司日記 一九二八―一九三九―帝国日本の官僚と植
民地台湾―』

新刊紹介

藤波 潔

小林隆夫著『19世紀イギリス外交と東アジア』

高江洲 昌哉

谷ヶ城秀吉著『帝国日本の流通ネットワーク―流通機構の変容と市場の形成―』

金 賢 貞

裴京漢著『汪精衛研究―現代中国民族主義の屈折』

青山 治世

鈴木楠緒子著『ドイツ帝国の成立と東アジア―遅れてきたプロイセンによる「開国」』

活 動 報 告

予 告

第17回研究大会予告

『東アジア近代史』 ゆまに書房 (TEL03-5296-0491) 発売 (本体価格 2000 円)